

# さいたまっち着ぐるみ 装着要領

## 着用者1名 補助1名

着用者は動きやすく肌を露出しない格好で準備します。

準備には30分程余裕を持ってください。

着用場所には清潔な敷物と椅子をご用意ください。

### パートの準備

目の内側にくもり止めのためのファンが入っています。スイッチを入れて、作動させます。

(2か所) 使用後は電池の消耗防止のため、スイッチオフを確認してください。

ヘッドの中は着用者に合ったサイズでヘッドギアの頭周りと内部にあるネジでヘッドギアの高さが調節できます。

ボディーを着た時頭が持ち上がるるのでその分を入れて肩口に空きができるくらいに調節します。

高さが決まりましたらネジを4箇所しっかりと閉めます。

### 着用手順

(足裏にゴムバンドをかけてください)

1.ボアズボンを履きます。 (足首に通すゴムと足裏に通すゴムがあります。)

2.ボディのファスナーを下げる入り、途中まであげます。



1



足ゴム通し方



2

3.靴を履きます。ボディを持ち上げてボアズボンの裾をいれます。

4.ヘッドを被ります。顎バックルを留めます。

5.補助者が後ろファスナーを閉めて首穴周りを整えます。



3



4



5



出来上がり

## 1 装着中の心得

- ・着ぐるみの運搬及び装着の一切は、使用者の責任において行うこと。
- ・装着者は、可能な限り身長 160 cm 以下の者とすること。
- ・着ぐるみを汚損しないよう細心の注意をもって取り扱うこと。
- ・雨天時及び降雪時は、絶対に屋外使用しないこと。
- ・着脱しているところを関係者以外に目撃されないようにすること。特に子供の前では厳禁。
- ・声を発しないこと（関係者との連絡等のため、やむを得ず声を出す必要がある場合には、関係者以外に聞こえないよう細心の注意を払うこと）。
- ・必ず介添え人を付け、さいたまっちだけで単独行動しないこと。
- ・換気が十分ではないので、走らないこと。
- ・足元に小さい子供がいるとき、ぶつかって転倒してしまう可能性があるので、急に体の向きを変えないこと。引っ張ったり体当たりする子供もいるので、介添え人は優しくたしなめるなど気を配ること。
- ・長時間のイベント等では、30 分程度で交代すること。

## 2 使用後の注意

- ・使用後は、頭部、胴体、足（靴）の内面をよく乾かすとともに、きつく絞ったタオルで汗、汚れ等をよく水拭きすること。その後、次のカタのために軽く消臭スプレーを各箇所へ噴霧してください。
- ・ズボンは洗濯ネットに入れて洗濯し返却すること。

〈お問い合わせ〉 埼玉県西部地域振興センター

〒359-0042 埼玉県所沢市並木 1-8-1

電話：04-2993-1110

電子メール f931102@pref.saitama.lg.jp